

朝から強い日差しが降り注ぎ、猛暑日となることが予想されました。出発後は急いで湿地へ移動して周辺の森の日陰を目指す予定でしたが、途中虫たちの観察で何度も立ち止まり、なかなか湿地まで辿り着くことができませんでした。

里山の家での持ち込み観察項目：スズムシ、クロカナブン、カフトムシ、ニホントカゲ、ミカワオサムシ、フタモンウバタマコメツキ、ヨツボシケシキスイ、コヨツボシケシキスイ、ヨツボシオオキスイなど

里山の家の前広場でイネ科の植物を観察しました。**メヒシバ**はよく似た**オヒシバ**に比べて穂が細いことで見分けられました。他にシマスズメノヒエ、タチスズメノヒエ、**セイバンモロコシ**などが穂をつけていました。セイバンモロコシは外来種ですが、近年ススキと交代してきている印象があるとの意見が聞かれました。



メヒシバの穂



セイバンモロコシ



セイバンモロコシの花

続いて東山の森で今年初めて栽培している**アズキ**を見に行きました。マメ科の植物は害虫がつきやすいとの理由から、虫よけのネットがかけられていました。**アズキの花**は虫媒花なので、ネットをかけたら受粉しないのではという人もいましたが、実際にはネットの中にも虫が入っていて心配しなくてもよさそうでした。



アズキ畑



アズキ



アズキの花

クスの花が咲き始めていい匂いがしました。参加者の一人が**チョウトンボ**を捕まえて注目を浴びました。道沿いの**ヘクソカズラ**は花が可愛らしいのに名前がよくないという人があり、子どもたちは匂いを嗅いで「くさい」と言って困ったような顔をしていました。花をひとつ取って舐めて鼻の上にのせ、別名「ヤイトバナ」と紹介されました。そのそばにあった小さな花と実をつけているのは**トウダイグサの仲間**とのことでした。



チョウトンボ



ヘクソカズラ



トウダイグサの仲間

道沿いに**ミズヒキ**が咲き、**ヤブガラシ**には緑色の実がついていました。ヤブガラシは実の数が花に比べて少なく「効率が悪い」「こうでなければヤブガラシだらけになってしまう」などと意見が分かれました。**クサギの花**がたくさん咲いており、蜜にやってきたオオスカシバを長い虫網を持った参加者が捕らえました。



ミズヒキ



ヤブガラシの実



クサギの花

地面にバラバラになった**カブトムシ**の残骸が散らばっていました。集めてみると前翅だけで 21 枚ありました。近くに樹液が出ているような場所があり、カラスがそこでカブトムシが採れることを覚えて度々訪れ捕食している餌場なのでは、という意見が出ました。湿地のせせらぎでは小型のアメンボ、**シマアメンボ**が観察できました。この観察会では初登場の昆虫です。草むらでは子どもが**ジムカデ**の仲間を捕らえ、プラカップに入れました。ムカデは漢字で「百足」と書きますが、実際に脚が100本以上あるのはこの仲間だけとのことでした。



カブトムシの残骸



シマアメンボ



ジムカデの仲間

湿地ではヨシの葉裏に**チョウ**の蛹がぶら下がっているのが見つかりました。クロコノマチョウではないかということで、持ち帰って羽化を待ち確かめることになりました。道の両側で**シロバナサクラタデ**の花がたくさん咲いていました。子どもが**ヌマガエル**を捕らえましたがなぜかあまり動かず弱っているように見えました。



クロコノマチョウの蛹



シロバナサクラタデ



ヌマガエル

周辺のあちこちにカラスに食べられた**ザリガニ**の残骸が散らばっていました。せせらぎ沿いには**ミント**が群生し、葉を揺らすと独特の香りが漂いました。ヤナギの下にはセミが羽化のために地上に出たときにあけた**無数の穴**がありました。あたりを探すとクマゼミ、アブラゼミ、**ニイニイゼミ**の抜け殻が見つかり、並べて木にくっつけてみました。**幼虫の前脚**の構造がひっきりやすになっているようです。最後にせせらぎの脇の**ジュズダマ**を観察しました。一時は刈られて数が減ったけれども、また徐々に増えてきているとのことでした。



ザリガニの残骸



ミント



セミの抜け穴



ニイニイゼミの抜け殻



セミの抜け殻の前脚部分



ジュズダマ

平和公園での観察項目： 枯草の目立つ里山の家の屋根、枯草の目立つ倉庫の屋根、ムクゲ、クマバチ、ツマグロヒョウモン、オヒシバ、メヒシバ、シマスズメノヒエ、タチスズメノヒエ、セイバンモロコシ、アズキ、アズキについてシャクトリムシ、カラスウリ、ヨウシュヤマゴボウ、ツマグロオオヨコバイ、ショウリョウバッタ、アオドウガネ、クズの花、ママコノシリヌグイ、ノメイガの仲間、チョウトンボ、ジョロウグモ、アカハネウンカ、マメガキ、ヘクソカズラ、イセノナミマイマイ、トウダイグサの仲間、ミスヒキ、ノブドウ?、ヤブガラシの実、クサギの花、オオスカシバ、ツユクサ、オオカマキリの幼虫、アケビの実、カタジロゴマフカミキリ、ギンバエ、カブトムシの残骸、シマアメンボ、コオロギ、クロコノマチョウの蛹、ジムカデの仲間、モンズメバチ、シロバナサクラタデ、ヌマガエル、ケラ、ザリガニの残骸、ジュズダマ、イネ、グンバイムシの仲間、ミント、セミの抜け殻、ヤガの仲間、サトユミアシゴミムシダマシ、サシガメの幼虫、マツモムシ、アベマキの若い実、サトクダマキモドキ